

人 物 紹 介 情 報
令 和 8 年 2 月 1 9 日
久 慈 農 業 改 良 普 及 セ ン タ ー
執 筆 者 東 海 林 豊

《久慈》栃元慎治さん 久慈市の黒毛和牛農家のホープ

久慈市の黒毛和牛農家のホープである栃元慎治さんを紹介します。

栃元さんは現在 37 歳で、平成 20 年 3 月に岩手県立農業大学校畜産学科肉畜経営科卒業後、新岩手農業協同組合で家畜人工受精師をしていました。受精士業務を通じて経営を成り立たせることの大切さを実感、父親が元気なうちに後継し技術を引き継ごう、と令和 4 年 4 月から山形町のご実家で家業の黒毛和牛繁殖に従事されています。

令和 7 年 4 月からは久慈地方農村青年クラブ連絡協議会会計に選任され、役員として活躍されています。また、令和 3 年度に結成された久慈和牛改良組合青年部に所属されています。まずは、「ゆるいつながり」から始めたいということで、SNS のグループ機能を活用してメンバー集めを行い、現在は 10 戸がグループに参加しています。これまでは有志による活動でしたが、8 年度からは和牛改良組合の正式な活動となる予定です。栃元さんは青年部の研修会やモニタリングには欠かさず出席するなど技術研鑽に熱心で、飼養している牛は会員の中でも平均空胎期間が短いのが特長です。

令和 4 年 10 月 6 日から 10 日にかけて鹿児島県で開催された「第 12 回全国和牛能力共進会」では、栃元さんが生産し種山畜産研究室が出品した「百合光」号（現在は「光乃雲」号に改名）が黒毛和種第 1 区（若雄の部）で優等賞 3 席、「あさひ」号が第 3 区（若雌の 2）で優等賞 13 席を受賞し、現在さらに技術に磨きをかけています。

もともと、栃元さんのお宅では、祖父の福太郎さんの代には短角牛を主体とした経営をされてきましたが、父親の登さんの経営判断により、一年を通じて安定的に収入を得られる黒毛和牛を主体とした経営に転換したそうです。

消防団にも所属され令和 8 年度出初式では消防団長表彰により功績章を授賞されています。「団結力を高めること」により地域へ貢献されている栃元慎治さんの今後のご活躍がますます期待されます。

（ 7 7 9 字）



栃元 慎治（とちもと しんじ） さん



給餌のようす